

平成29年 6月 ○日

東海旅客鉄道株式会社  
中央新幹線長野工事事務所  
所長 古谷 佳久 様

喬木村長 市瀬 直史

### リニア中央新幹線計画に関する質問書

貴社のリニア中央新幹線のもたらす恩恵を享受できる地域に立地する本村にとりましては、開通後の高速交通網の確立により、産業振興や交流人口の拡大を通じて地域の活性化などに大きく寄与すると期待しています。

一方、本村のリニア計画路線は、ほとんどが高架橋で通過する明かり部となっていることから、沿線住民にとりましては、住居移転、工場移転、あるいは日照問題、騒音問題、振動問題、安全対策等の諸問題に対し、大きな疑問と不安を日々抱いています。

つきましては、本村におけるリニア中央新幹線計画に伴い、住民生活に関わる喫緊の課題について、喬木村リニア中央新幹線対策委員会を開催し、下記のとおり質問事項をとりまとめていただきました。

リニア中央新幹線の工事を進めていく上では、地元住民の理解が必要不可欠でありますので、文書及び説明資料をもって○月○日までにご回答願います。

### 記

#### ○補償等に関すること

##### ①日照障害について

- ・国の指針に基づき、リニア中央新幹線事業で日照障害の影響を受ける住宅や農作物、太陽光発電等すべての補償内容と補償期間について明らかにすること。

- ・リニア高架橋下に建設される施設によって、日照阻害を受ける範囲に差が生じるため、高架橋下の施設を明らかにすると共に、日照阻害の影響を具体的なシミュレーションを用いて明らかにすること。

## ②事業用地について

- ・面積や形状が変更となり、損失補償の対象となる土地の補償内容について明らかにすること。
- ・リニア本線の付帯施設を建設することにより、用地の追加取得が必要となるか明らかにすること。

## ○設計等に関すること

### ③壬生沢川の排水対策について

- ・村境を流れる壬生沢川は、河川断面も小さく、台風等自然災害の脅威に常に晒されていることから、豊丘村を通過する長大トンネルの排水を工事施工中及び工事完了後を含めて壬生沢川に放流しないとす確約と、代替排水路の整備計画を早急に明らかにすること。

### ④防音防災フードと防音壁について

- ・明かり区間の環境対策工として、沿線市町村の状況を踏まえ、防音防災フードと防音壁の詳細な構造と遮音効果の比較、最終的な設置位置について明らかにすること。

### ⑤落下物の安全管理について

- ・緩衝帯を4mとしているが、高架橋など構造物からの落雪、落氷、ボルト等の落下物の恐れがあることから、高架橋下の村道との交差部分や利用可能な部分の安全対策を明らかにすること。また、想定を越える大雪となった場合どのような対策を取られるのか明らかにすること。

## ○環境影響等に関すること

### ⑥地下水源の代替について

- ・工事着手前、工事中、工事終了後において、地下水の水位や水質に影響が出た場合は、早急な応急対策、恒久対策を実施すること。特に、地上区間における高架橋等の基礎工事で、村営水道水源である田中下水源、堰下水源に影響が出た場合は、即時対応すると共にその方法及び補償対応期間についてあらかじめ協議すること。

### ⑦環境調査について

- ・工事中及び開通後の環境管理を適切に行うことを目的に、事業者の自主的な取組みとして、工事期間中及び完成後のモニタリングを実施するとしていますが、具体的な調査地点や調査方法、調査期間についてあらかじめ協議すること。

### ⑧電磁波について

- ・リニア中央新幹線の電磁波について、車両内と地表への影響、あかり部分の走行時の沿線住民への影響と対策について明らかにすること。また、磁界による健康被害は想定されているのか明らかにすること。

### ⑨健康被害対策について

- ・本線工事や大型工事車両の通行に伴う粉塵等の発生及び車両通行に伴う騒音等による健康被害は想定されているか明らかにすること。また、これに関しどのような対策を取られるのか明らかにすること。

## ○工事等に関すること

### ⑩工事用車両について

- ・リニア関連工事に伴う工事用車両の通行は、生活環境に大きな影響があることから、リニア本線工事及び関連工事に伴う大型車両の運行台数、運行ルー

ト、安全対策、運行時間、環境対策、舗装修繕等について計画を明らかにすること。

- ・見解として示されている交通安全対策が十分機能していないとした場合、新たな対策を講じること。

#### ⑪発生土の活用について

- ・リニア発生土を活用して埋立を行うガイドウェイ製作・保管ヤードとリニア本線に係る工場移転先における発生土の搬出時期や安全な運搬路の確保、造成方法等について計画を明らかにすること。

#### ⑫発生土置き場の運搬ルートについて

- ・沿線市町村の発生土置き場への運搬車両が村内を通過することは、生活環境の懸念が大きいため、豊丘村及び飯田市に予定している発生土置き場の運搬ルート計画について明らかにすること。